

VIDEONER-BIZNET NEWS

ビデオナービズネット（日本映像製作者協会）とは個人規模で映像関係を業務としている事業者及びそのことに関わっている者の組織です。

公式WEB <http://www.videoner-biznet.com>

📷 2月定例会のご案内

「総会順延」

1月定例会で行う予定の総会でしたが、体調不良者（かく言う私もそうでしたが）が多く、特例として2月定例会で行うことになりました。役員改選・会計報告のほか、遠距離会員の会費設定見直し、などを予定しております。

総会後には、ジャンルを問わないフリートークによる話し合いに入ります。疑問・質問・相談などお持ちの上、みなさま奮ってご参加ください。

ただ今インフルエンザが猛威を振るっています。撮影など代わりの効きづらい我々の業界では大変怖い状態です。予防と相互扶助で、乗り切って参りましょう！

次回定例会は

日時 2019年2月14日(木) 19時～21時

場所 日暮里サニーホール 第1会議室

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5

ホテルラングウッド5階 03-3807-3211

JR・京成日暮里駅より徒歩5分

👥 1月定例会のご報告

「今年の抱負」

各会員の今年の抱負について、話が進められました。本会の今年の活動予定は、個人差による要望の違いもあり、これからの活動をみんなで話し合いながら進めていこう、ということになりました。



✍️ 会員コラム

吉岡さん「よっしーのお手伝い日記」

野上さん「営業開始準備完了 2019年2月」

が続きます！

（文責各筆者）

文責：脇田

よっしーの休日(3) よっしーのお手伝い日記 番外編

アソシネット株式会社 吉岡

私はビデオの他に、システム関係の仕事もしている。そちらの仕事の同僚の息子さんが音楽の道に進み、去年、音楽の専門学校を卒業したベーシストなのだが、彼の地元 木更津のライブハウスでライブをするというので、映像を撮りに行くことにした。出世払い、ということで。

カメラは、できるだけ綺麗な映像にするために、ミラーレス一眼を持っていくことにする。ハイビジョン 60p の動画が取れるミラーレスは Canon EOS M6 と、ソニー a6500 を持っている。両方とも 70-200mm のレンズがあるので、アップの映像に使おう。また、引きの映像も必要なので、ソニーの 4K ハンディカム、FDR-AXP35 を使うことに。

音は録音機材を 1 セット持っていくことにする。普段よく使う、オーディオテクニカ AT5045 と ZOOM F4 の組み合わせだ。予備に AE5400 も持っていく。

撮影の目的を言うと、私が毎月ボランティアで行っている、私の地元 山武市のミニコンサートを企画している先生に見せるための DVD 作成。また、DVD を作っておけば、彼らの売り込みにも使えるだろうし、ネット配信もできるかもしれない。なので、できるだけ、彼らのレベルがわかるような作りにしたい。それと、DVD を作ることによって、私自身の売り込みにもなるかもしれない、という小さな野望もある。

ちょっと横道にそれるが、モデルの写真を撮って思うのが、初見で、え!? これって、すごくない!? って思ってもらえると、その後がやりやすい。音、良くない!? とか、映像、綺麗じゃない!? とか、そんなところも撮ってるんだ(笑)とか、どこまでやれるかわからないが、何か足跡を残したい。

2019 年 1 月 12 日 千葉県木更津市

17:45 現地のライブハウスに入る。あらかじめカメラマンが来ると言ってもらっていたので、不審者には思われなかったようだ。開演は 19:00、バンドのメンバーはリハーサルをやっている。1 時間でセッティングをしなければいけない。ライブハウスはそれほど広くなく、20 人も入るといっぱいになる感じ。場所はかなり制限された。やや後ろのお客さんの席を一つ借り、引きのカメラ AXP35 とミラーレス一眼 a6500 の計 2 台と、エアーのマイク AT5045、IC レコーダを、肩幅くらいの狭いテーブルの範囲に収まるようにセッティングした。

色味、明るさを決め、ミラーレスの手動ズームの感覚と、手動フォーカスの練習を行う。音はライブ会場全体にうるさいくらいに鳴り響く。音のレベルを調整して、試しに録音してみるが、思ったよりもきちんと録れていた。さすが AT5045!! 頼もしい限りだ。

自分もお客さんの一人という位置づけなので、入場料を払う。

開場してお客さんが入って、前の席が埋まってくると、やはりカメラ位置が厳しいが仕方がない。カメラ

は持ってきているので、できれば もう一台、とも思うが、元々、喜んで提供されている場所でもないの
で、先ほどの構成で、やれることをやろう。

いざ本番。

ミラーレスは操作用のカメラにするが、やはりデジカメのレンズでは操作は難しい。フォーカスはマニ
ュアル操作にしたが、APS-C のセンサーではピント面が薄く、液晶ではフォーカスが分かりづらい。
1 部の絞りは、うまくボカそうと思い 2.8 に、2 部はフォーカス操作のしやすさを目的に、少し絞って
4.0 にし、同じ明るさになるように感度を上げた。1 部ではピントに迷う場面が多かったが、2 部では緩
和された。

あと、一眼動画は 30 分ほどで録画が切れるらしい。d6500 のマニュアルを見ても、そう書いてあった。
録画時間には気を付け、曲が終わり、トークをしているところで一旦停止・再録画を繰り返した。

後日談

引きとアップの交互の簡単な編集なので、2 日間ほどで終わった。ライブ通りの BD(と DVD)を作成、
あと各曲目ごとに分割した MP4 ファイル集を BD に焼き、3 セットほしいと言っていたので、ライブか
らは 5 日後、同僚に渡した。

ライブの観客に、その息子さんが通っていた高校の、吹奏楽の先生(息子さんは吹奏楽部だった)がいて、
その先生に DVD セットを渡したとのこと。保護者の人たちに、自分の教え子の雄姿を見せるらしい。こ
の先生にとっても、音楽のプロの道に進んだ彼は、心配と共に、自慢の教え子なのだろう。吹奏楽部の撮
影は、すでに業者が入っているので、仕事が来るとも思えないけど、ご用命の際は、アソシネットをよろ
しくですよ。

あと、地元のミニコンサートをプロデュースしている先生にも渡した。向こう 1 年間は、演者が決まっ
ているらしいので、すぐには芽を出さないだろうけど。

DVD セットは、ライブの演者にも渡し、SNS 上にアップされていた。

<https://youtu.be/QK2z7eB2IiY>

歌詞のテロップは、自分で付けたみたいだ。使ってもらえて、素直にうれしい。大きく羽ばたいてほしい。

ということで、とりあえず、一通りの目的は達成した。

ビスネットの佐藤さんに見せたら「若い時の映像って貴重ですね」っておっしゃっていた。ああ、そうい
う見方もあるんだなあ。もっとも、自分も似たようなものかな。

以上

営業開始 準備完了 2019年2月

皆さまお仕事は順調に進んでいますか。1月の定例会では会員からいろいろな抱負が聞かれました。皆さんのビジネスとして**ビデオでお金を得る**為のご努力は半端なものではありません。私もご多分に漏れず準備期間をどのようなステップを踏んで歩んだかをお伝えしようと思います。正直な気持ちビデオが好きで、撮影・編集しBDに焼いた物を人様に手渡し喜ばれるというリアクションがたまらない快感。ジャケットに記されたプログラムは自然と見てみたいという欲求を醸し出すことが出来ます。ビデオはそこに価値がありお金を出して作ろうと思わせる原点です。過去の物であるけれど未来を見つめ記録が映像が残っていることに喜びを感じる。写真とは違ったリアリティがそのまま心に存在するからです。

- ① 最低必要とする撮影機材を購入した。(中野にあるフジヤエィビックス)
- ② 編集する為のウィンドウズ・デスクトップパソコンを購入した。(PC ディポ多摩)
- ③ 名刺・封筒を作成した。(ネットからの注文 ラクスル)
- ④ ディスクの購入先、編集ソフト、オーサリングツール等のスキルを身に着けた。(納品まで)
- ⑤ ビズネットで撮影現場の経験を積み最低限度の営業ルールを習得した。(小田原の外郎売り)

以上大きく分けて5のステップを踏んで準備完了とした。日本映像制作者協会(ビズネット)へ月1回のベースで例会参加を行った果実である。

今後の行動方針

- ① 購入した機材の熟練度をあげる。Roland V-02HD video mixer レコーダーなど備えてゆく。
- ② チラシ送付後、積極的に八王子市内の学校回りを行う。
ビデオタイム 近藤副会長の「小学校のセールスから納品・集金まで」資料をベースに展開
- ③ 舞台撮影についてはビデオハウス、杉崎晃一氏の「ビデオカメラマンの為のオーディオ講座」基本的な、安全についてやエチケット等マニュアルとして不可欠な要素を教えて頂いた。
- ④ ラッキーな夢を描きながらセールスを掛ける。→ 1月例会 → だれだかの進言でした。
- ⑤ もし仕事を取れたらビズネットへ相互扶助の精神で紳士的に「助っ人」をお願いする。
- ⑥ 積極的に SNS を活用してゆく。語学を生かした撮影を考えてゆく又人様から好かれる等々。



ビズネットで営業開始→有限会社ドルフィン交易・野上